

平成29年警察庁行政事業レビュー 外部有識者の点検対象事業一覧

No.	事業番号	項目	担当局	参考	点検委員	29公開プロセス 実施事業	外部有識者所見の案
1	4	生活安全警察執務資料作成等	生活安全局	5年に一度	赤坂委員		引き続き、執行における競争性・透明性の向上を図ること。また、本事業の成果を十分活用するなど、今後の業務に反映させること。
2	5	児童虐待への対応強化に関する調査研究	生活安全局	前年度新規	竹谷委員		今後、同様の事業を実施するに当たっても、引き続き競争性を確保するなど予算額の削減に努めること。また、本事業の成果を十分活用するなど、今後の業務に反映させること。
3	8	警察電話専用料	情報通信局	5年に一度	松村委員		引き続き、執行における競争性・透明性の向上を図ること。
4	12	警察移動無線通信システムの統合・更新	情報通信局	前年度新規	水谷委員		引き続き、執行における競争性・透明性の向上を図ること。
5	14	警察学校射撃場のバックストップ用特殊ゴムの整備	長官官房	5年に一度	赤坂委員		将来的にバックストップの仕様を見直すなど、効率的な予算執行に努めること。
6	16	捜査装備品の整備	長官官房	5年に一度	竹谷委員		各種資機材の整備に当たっては、その必要性に配慮し、競争性を確保の上、効率的な予算執行に努めること。また、整備した資機材の有効活用を図ること。
7	17	銃器の整備等	長官官房	5年に一度	松村委員		引き続き、執行における競争性・透明性の向上を図ること。また、整備した資機材の有効活用を図ること。
8	18	警察用車両の整備	長官官房	行政改革推進会議 指摘事項	水谷委員		引き続き、執行における競争性・透明性の向上を図ること。また、整備した車両の有効活用を図ること。
9	25	都道府県警察施設災害復旧費補助金	長官官房	前年度新規	赤坂委員		引き続き、補助金の積算に当たっては県警察の活動実態に合わせて内容を見直すなど効率的な補助金交付に努めること。
10	26	DNA型鑑定の実施	刑事局	5年に一度	竹谷委員		引き続き、執行における競争性・透明性の向上を図ること。また、整備した資機材の有効活用を図ること。
11	28	指紋ライブスキャナー	刑事局	5年に一度	松村委員		引き続き、執行における競争性・透明性の向上を図ること。また、整備した資機材の有効活用を図ること。
12	30	犯罪鑑識官による鑑定	刑事局	5年に一度	水谷委員		引き続き、執行における競争性・透明性の向上を図ること。また、整備した資機材の有効活用を図ること。
13	37	速度違反自動取締装置	交通局	—	—	○	—
14	38	都道府県警察施設整備費補助金（交通安全施設）	交通局	5年に一度	赤坂委員		引き続き、補助金の積算に当たっては都道府県警察の活動実態に合わせて内容を見直すなど効率的な補助金交付に努めること。
15	39	技術開発の方向性に即した自動運転の段階的実現に向けた調査研究	交通局	前年度新規	竹谷委員		引き続き、執行における競争性・透明性の向上を図ること。また、本事業の成果を十分活用するなど、今後の業務に反映させること。
16	40	高齢者講習における新たな視野検査導入に向けた調査研究	交通局	前年度新規	松村委員		今後、同様の事業を実施するに当たっても、引き続き競争性を確保するなど予算額の削減に努めること。また、本事業の成果を十分活用するなど、今後の業務に反映させること。
17	45	近接信号機における信号情報の提供による事故防止に関する実証実験	交通局	前年度新規	水谷委員		今後、同様の事業を実施するに当たっても、引き続き競争性を確保するなど予算額の削減に努めること。また、本事業の成果を十分活用するなど、今後の業務に反映させること。
18	48	千葉県警察成田国際空港警備隊費	警備局	5年に一度	赤坂委員		引き続き、執行における競争性・透明性の向上を図ること。また、整備した資機材の有効活用を図ること。

No.	事業番号	項目	担当局	参考	点検委員	29公開プロセス 実施事業	外部有識者所見の案
19	51	インターネット・オシントセンターの設置	情報通信局	前年度新規	竹谷委員		引き続き、執行における競争性・透明性の向上を図ること。
20	52	災害警備訓練施設の整備	警備局	前年度新規	松村委員		引き続き、執行における競争性・透明性の向上を図ること。また、施設の有効活用を図ること。
21	54	国際テロ対策データベースシステム	警備局外事情報部	5年に一度	水谷委員		引き続き、執行における競争性・透明性の向上を図ること。
22	57	犯罪被害者等施策推進経費	長官官房	5年に一度	赤坂委員		引き続き、執行における競争性・透明性の向上を図ること。
23	58	犯罪被害給付金	長官官房	5年に一度	竹谷委員		引き続き、犯罪被害者等給付金の適正な執行に努めること。
24	61	サイバー犯罪取締りの推進	生活安全局	5年に一度	松村委員		引き続き、執行における競争性・透明性の向上を図り、事業の効率的な運営に努めること。
25	64	大規模産業型制御システム模擬装置整備	情報通信局	—	—	○	—
26	70	都道府県警察施設災害復旧費補助金（交通安全施設）	交通局	前年度新規	水谷委員		引き続き、補助金の積算に当たっては県警察の活動実態に合わせて内容を見直すなど効率的な補助金交付に努めること。